

目標達成計画

作成日: 平成29年12月11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ペット脇のセンサーマットや鈴の使用は危険防止のため夜間の使用のみであるが、使用に関する理由や状況変化に応じて解除する等、家族より口頭でなく書面での同意を得ていない状況	センサーマットや鈴の使用は危険防止のためであっても、必要なのか充分検討をおこない、必要であれば、御家族に説明し同意を得るものとする	使用している入居者の再検討をおこない、センサーマットの必要の有無を確認し、どうしても必要な方はご家族に同意の説明をおこない、書面で確認をとり、同意をいただいた。センサーマットの使用者については、使用の有無を今後も検討していくようにした	2ヶ月
2	35	訓練に対する職員の意識は高いが、実施後の検証結果や課題の記載が少ない。また災害時の持ち出し品の確認が見られない	次回の訓練がより円滑にできるよう記録の工夫が望まれる。また、災害時の混乱を防ぐため、持ち出し品の確認の工夫を期待したい	訓練実施後のカンファで検証をおこない、記録に残すことにした。持ち出し品のチェックは定期的に行うようにし、3日分のストックの中から一部を持ち出せるよう準備をしておき、賞味期限の来る前に食べてみる機会を作ることにした	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月